

事業仕分け対象一覧表

Table with 4 columns: 予定時間, 事業名, 担当課, 考えられる仕分けの論点. It lists various municipal services and their proposed division categories across two sessions (1班 and 2班).

我孫子市版 事業仕分け

市が行っている事業の必要性や仕事の進め方を行政改革推進委員がチェックします。

事業仕分けは、市で行っている事務・事業について「その事業はそもそも必要か」「必要ならばその事業は誰が担うべきか」「改善はできないか」など公開の場で議論し、行財政の改革や改善に役立てるものです。我孫子市の事業仕分けは、市民や外部の有識者で構成された行政改革推進委員会が行っています。日時 9月6日(土)午前9時～午後5時ごろ 場所 議会棟 第一委員会室ほか ※事業仕分けは、実施体制 次の参加者で...

仕分け結果と担当課での見直し内容を踏まえ、事業仕分け結果検討委員会(副市長、総務部長、企画財政部長で構成)を経て、市の方針を決定します。可能なものは、27年度以降の予算編成に反映させます。【その他】 傍聴席には限りがあります。座席数を超える来場者があった場合は立ち見となります。ご了承ください。 総務課・内線282

成田線の増発・常磐線の東京駅乗り入れなどを要望しました

成田線沿線自治体7市町(我孫子市、印西市、成田市、柏市、栄町、茨城県利根町・河内町)で構成する成田線活性化推進協議会では、7月14日にJR東日本(株)千葉支社、7月17日にJR東日本(株)東京支社を訪問し、成田線の増発や平成26年度末の東北縦貫線(上野東京ライン)の開業に伴う成田線直通電車(成田～上野間)の東京駅乗り入れと常磐線の東京駅乗り入れ本数の確保などについて要望書を提出しました。また、8月1日には千葉県、我孫子市、松戸市、野田市、柏市で構成する常磐線輸送力・新線建設促進期成同盟と成田線活性化推進協議会の連名で、JR東日本(株)本社に対しても同様に要望書を提出しました。



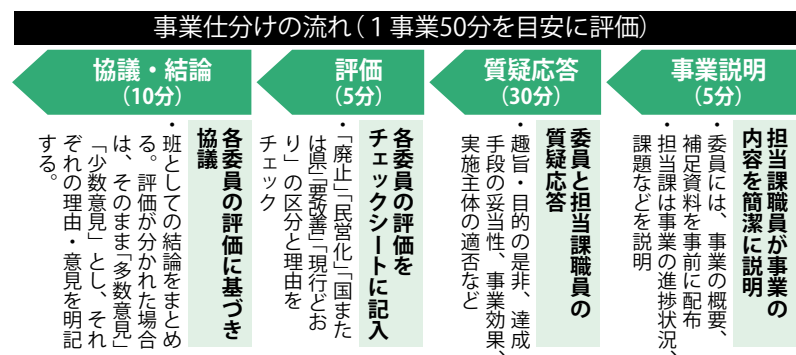
▲左から石川JR千葉支社長、星野市長、板倉印西市市長、岡田栄町長

我孫子市推奨 「我孫子市ふるさと産品」を募集します

ご応募いただいた商品は、我孫子市商工会が設置する「ふるさと産品育成協議会」が審査し、「我孫子市ふるさと産品」に推奨。Facebookやパンフレット、イベントへの出品などで積極的にPRします。◎募集期間 8月18日(月)～9月12日(金) ◎推奨要件 商品が、次の4項目のいずれかに該当していること。①我孫子の歴史あるお店の代表的な商品であること ②我孫子の歴史に関する商品であること ③我孫子のPRに主眼をおいて開発された

商品であること ④我孫子市内で作られ、賞などを受賞している栄誉ある商品であること ◎推奨期間 2年(継続可能) ◎年会費 食品…3万円 非食品…2万円 ※年会費は認定された各商店が運営する「我孫子市ふるさと産品連絡協議会」の運営費となります。 ◎申請書の請求および 印・ 罫 我孫子市商工会(我孫子市ふるさと産品育成協議会事務局) ☎7182-3131 ※平日のみ午前9時～午後5時

●我孫子市ふるさと産品表示ラベルのデザインを募集しています● 詳しくは市ホームページをご覧ください。☎http://www.city.abiko.chiba.jp/index.cfm/21,80304,215,407.html



我孫子市 新規就農者 連絡協議会が 設立されました

7月17日、我孫子市内に新規に就農をした農業者(14経営体)により構成される我孫子市新規就農者連絡協議会が設立されました。同協議会では今後、情報交換や研修・研さん、関係機関への要望・提言を行い市の農業振興に寄与することを目的として活動を行っていきます。市では、農業の発展のため農業振興基本条例を定め



ており、同協議会の活動を含め今後も新規就農者を応援していきます。市民の皆さんにも、市の新規就農者をあたたかく見守っていただきますようお願いいたします。 農政課・内線510